

不妊に悩む方への特定治療支援事業の実施医療機関 情報提供事項（必須回答事項）

医療機関名称	埼玉医科大学総合医療センター		
所在地	川越市鴨田1981		
電話	049-228-3411		
配置人員	産婦人科専門医（常勤換算人数）	39	
	うち、生殖医療専門医（常勤換算人数）	2	
	泌尿器科専門医（常勤換算人数）	0	
	うち、生殖医療専門医（常勤換算人数）	0	
	看護師	7	
	胚培養士/エンブリオロジスト※1	3	
	コーディネーター※2	0	
	カウンセラー	1	
治療内容 (2020年)	年間 実施 件数	人工授精※3	209
		対外授精+新鮮胚移植※4	139
		凍結融解胚移植※5	202
		顕微授精※6	153
		精巣内精子回収術※7	1
	費用	人工授精※3	15,000円
		対外授精+新鮮胚移植※4	210,000円～370,000円
		凍結融解胚移植※5	115,000円
		顕微授精※6	55,000円
		精巣内精子回収術※7	60,000円
実施事項	自医療機関の不妊治療の結果による妊娠に関して、公益社団法人日本産科婦人科学会における穂別調査票（治療から妊娠まで及び妊娠から出産後まで）への踏力を行っている。		はい
	自医療機関で分娩を取り扱わない場合には、妊娠した患者を紹介し、妊娠から出産に至る全ての経過について報告を受ける等、分娩を取り扱う他の医療機関と適切な連携をとっている。（自医療機関で分娩を取り扱っている場合は回答は不要）		
	医療 安全 確保 体制	医療に係る安全管理のための指針を整備し、医療機関内に掲げている。	はい
		医療に係る安全管理のため委員会を設置し、安全管理の現状を把握している。	はい
		医療に係る安全管理のため職員研修を定期的に実施している。	はい
		医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方	はい
		自医療機関において保存されている配偶子、受精卵の保存管理及び記録を安全管理の観	はい
		対外での配偶者・受精卵操作に当たっては、安全確保の観点から駆らなずダブル	はい
		倫理委員会を設置している。	はい
		公益財団法人日本医療機能評価機構の実施する医療事故情報収集等事業に登録・参加	はい
不妊治療にかかる記録については、保存期間を20年以上としている。	はい		
里親・特別養子縁組の普及啓発等の関係者との連携を実施している。	いいえ		

※1 産婦人科専門医または泌尿器科専門医が兼務する場合、胚培養士・エンブリオロジストに含まない。

※2 産婦人科専門医・泌尿器科専門医・看護師・エンブリオロジストが兼務する場合、コーディネーター及びカウンセラーに含まない。

※3 人工授精は、月経周期開始から人工授精実施、妊娠確認までの一連の治療周期をさす。
費用については、卵巣刺激等にかかる費用も含めたおおよその総額である。

※4 体外授精+新鮮胚凍移植は、卵巣刺激、採卵/採精、前培養/媒精/胚培養、新鮮胚移植、妊娠確認までの一連の治療周期をさす。
費用については、卵巣刺激等にかかる費用も含めたおおよその総額である。

※5 凍結融解胚移植は、凍結胚の融解、移植、黄体補充、妊娠確認までの一連の治療周期をさす。
費用についてはこれら一連の治療周期にかかるおおよその総額である。

※6 顕微授精にかかる費用については、未受精卵1個に対し、顕微鏡下に精子を注入する手技のみに係るおおよその費用である。

※7 精巣内精子回収術は、Simple TESEをさす。費用については、手術にかかるおおよその費用である。